

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2012

応募要領

テーマ:

外皮と設備をセットで考えた、トータルで省エネルギーな住宅

趣旨:

省エネルギー・省 CO₂ は、もはや世界全体で取り組むべき課題となっており、日本の住宅を考える上でも必須アイテムとなりました。一方、住宅はその規模やエネルギー消費形態において非常に多様であることから、省エネルギー対策の有効性を検討するには、それらを住宅全体について総合的に評価し、同時に、その省エネルギー住宅がどの程度普及するかといった視点が重要になります。

「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー」は、建物外皮と設備を一体として省エネルギー性の評価を行い、更に、設計・施工における標準化やコスト対策といった普及に関連する項目についても着目し、それらに基づいて省エネルギーに優れた住宅の表彰を行うものです。

表彰住宅の選定にあたっては、学識経験者などで構成される審査委員会が審査を行います。ジェントルマンシップに基づく民間団体による民間企業のための自主的な表彰制度である「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー」が、日本の省エネルギー住宅の普及と質的な向上に資することを期待しています。

評価の視点

下記、3つの視点から、審査委員会での審議を踏まえて、トータルで省エネルギーな住宅を選定し、表彰します。

視点1: 外皮・設備の省エネルギー性能値

住宅の躯体・開口部・設備機器の性能を、「住宅事業建築主基準」により数値化して評価します。

視点2: バランスのとれた省エネルギー手法の導入

再生可能エネルギー利用への取り組みや、視点1での評価が難しい省エネルギー技術・手法などを総合的に評価します。

視点3: 省エネルギー住宅の普及への取り組み

供給戸数、供給価格(坪単価、設備機器等のイニシャルコスト)も考慮した省エネルギー住宅普及への各種取り組みを総合的に評価します。

審査体制：ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー審査委員会

委員長：伊藤 滋 早稲田大学特命教授
副委員長：坂本 雄三 独立行政法人建築研究所理事長
委員：秋元 孝之 芝浦工業大学教授
寺尾 信子 (株)寺尾三上建築事務所代表取締役

審査結果の発表および表彰

審査により、“ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2012”(大賞、特別賞、優秀賞、地域賞他)を選定し、表彰します(平成25年3月中旬を予定)。入賞者には表彰状を授与し、ロゴタイトルを寄贈します。

審査結果は、入賞者へのご連絡とともに、一般財団法人日本地域開発センターホームページ、月刊『地域開発』誌上にて発表します。

《留意点》

各賞の授与は、応募された「住宅シリーズ」のうち、申請書に記された「地域区分、断熱性能および設備仕様」に対して行います。そのため、受賞後のPR活動については、受賞対象となった「地域区分、断熱性能および主な設備仕様」を併記する形でお願いします。

応募条件

2012年1月1日～2012年12月31日に竣工実績(およびその予定)を持つ「住宅シリーズ」等が対象となります(省エネ地域区分Ⅰ地域～Ⅵ地域の全地域対象)。

今回は、戸建部門のみの募集となります。

過去の「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック 大賞」受賞企業も応募可能です。ただし、大賞を受賞した住宅シリーズについては、省エネルギー性に特段の向上が見られない場合には再度大賞を受賞することはできません。

《留意点》

- (1) 「住宅シリーズ」は、各社で既に設定されている商品シリーズ名でも、応募に当たり新たに設定・区分したシリーズ名等でも構いません。
- (2) 本制度は、各住宅シリーズの「代表的な地域区分」における「標準的[※]な仕様」での省エネ性能等を評価・表彰することを基本とします。住宅シリーズの中で、お客様が設備の種類・仕様(特に断熱性能、給湯・暖冷房設備の熱源・機種等、太陽光発電の容量等)を任意で選択可能なものについては、標準的な仕様を特定してご応募ください。
- (3) 応募する住宅シリーズについて、「代表的な地域」や「標準的な仕様」を1つに特定できない場合は、複数応募することも可能です。その際、各応募内容について省エネルギー性能や普及状況

などを考慮しながら、「最も評価の高い応募案件」に対して表彰します。

※「標準的」とは、「当該住宅シリーズの説明資料等に記載されている」「供給戸数が最も多い」「商品コンセプトに最も合致する」などを想定しています。

応募方法

応募申請方法及び提出資料

応募資料は、次ページの「応募資料入手・送付先およびお問い合わせ先」に記載する Web サイトからダウンロードし、必要事項を記載のうえ事務局宛に郵送して下さい。

《留意点》

- (1) 必ず事前に応募費用の振込を行ってから応募申請資料を送付して下さい。
- (2) 応募費用は、当方が応募を受理できないと判断する場合を除き、返金致しませんのであらかじめご了承ください。
- (3) 応募者は設計した組織、個人(設計者等を含む)とします。
- (4) 入賞した住宅シリーズは、主催者の広報活動、審査委員の活動の中で紹介する場合があります。
- (5) 応募資料(応募台紙に貼り付けた写真、添付の図面等含む)は返却致しません。
- (6) 随時、追加資料の提出をお願いする場合があります。
- (7) 入賞した住宅シリーズについて、画像データ(高解像度)の提出をお願いしますので、著作権と使用許可を得た上で、データをご提供下さい。
- (8) 入賞した住宅シリーズの著作権は応募者に帰属しますが、その発表および雑誌等への掲載に関する優先的権利は主催者が保有するものとします。

応募費用

5万円/住宅シリーズ・地域区分・仕様 ※1

所定の金額を下記口座宛にお振り込み下さい。

振込金受領証(写し)※2は応募書類(応募申込書)に添付して下さい。

振込先口座

三菱東京UFJ銀行 虎ノ門支店

普通口座 2045720

名称: ザイ)ニホンチイキカイハツセンター

※1 費用は応募される住宅シリーズと地域および仕様ごとに必要となります(例:住宅シリーズ「A」でⅣaとⅣb 地域に応募→10万円、住宅シリーズ「B」の α 仕様と β 仕様でⅢ地域に応募→10万円)

※2 振込金受領証とは、金融機関発行の振込金受領書・振込受付書、ATM利用明細などのことです。インターネットバンキングの場合は「振込日、振込人名義、振込金融機関名、金額」が分かる書類を貼付して下さい。

応募期間

2012年11月21日(水)～2012年12月25日(火)(必着)

応募資料入手・送付先およびお問い合わせ先

応募資料入手先

<http://www.jcadr.or.jp/>

応募資料送付先

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 3-21-5 ヒガシカンダビル 307号
ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー事務局
TEL. 050-3417-5135

お問い合わせ先

E-mail info@house-of-the-year.com

*)お問い合わせは必ずEメールでお願いします。